



EXE2016 出展モデル PAXTON (パクストン)

GU News

EXE2016

英国製ガラスハウス

出展レポート、

メタルシェッドカタログ

改定版のご案内

2016.5

特集 EXE2016 / 東京ビッグサイト

英国製ガラスハウス 初お披露目。

ガーデナップでは、先月 22 日、23 日の 2 日間、東京ビッグサイトで開催された日本最大級のエクステリア専門フェア EXE2016(エクステリア エキシビション 2016)に、今年の新商品として英国製ガラスハウス(温室)を初めて出展しました。

今回は、16 社の異なる素材メーカーがコラボレーションして組織するコロボ L E X の共同ブース内での出展で、他の企業様と共に新たなライフスタイルのご提案をさせて頂きました。また、昨年出展した英国製自転車倉庫 TM3 のカタログもリニューアルし、今回の展示会に合わせて配布させて頂きましたので、改めてご紹介申し上げます。



365 日、ガーデナーのプロが毎日情熱を燃やす場所、それは、英国製ガラスハウス。

今回展示したガラスハウス、PAXTON (パクストン) は、W 2604 × D2431 のサイズで比較的小規模なのですが、高さ 2986 のゲーブルーフ(切妻屋根形状)が、スペースの狭さを感じさせません。むしろ、圧迫感がなく開放的なマイルームとしては最高の空間です。美しい花や珍しい植物の育成に没頭したり、花の絵や種の研究をしたり、フラワーデッサンに時間を忘れたり。果物や野菜作りに精を出すのも楽しみの一つ。単に植物の為の温室としてではなく、ガーデナー(園芸家)というライフワークの一部として 365 日毎日情熱を燃やす場所、そんな英国製ガラスハウスをご提案いたします。

コンサバトリーとガラスハウスは似て非なるもの、ポタニカルライフのすすめ。

ガーデナップが扱う英国製コンサバトリーも、元々英国貴族が南方より果実や植物を持ち込み、保存する場所として作った温室が始まりです。当初は木製で簡易なものでしたが、その後、スチールやアルミなど金属フレームへと素材も変わり、さらに断熱性や結露対策が施され、樹脂アルミ複合構造と強化ペアガラスが主流になりました。そして今では居住空間の一部として家に付随して多目的に利用されるように進化したのが英国製コンサバトリーです。

一方、園芸大国である英国では、植物を愛する園芸家にとっての温室はなくてはならない存在であり、冬場の植栽管理、育苗、野菜作りなど、ライフワークとして活用する温室の王道は、今も昔も変わりありません。庭に独立して建てられるオールアルミフレームに 4 mm 厚のシングル強化ガラスは、シンプルな頑丈さと安全性が考慮されております。もちろん植物を育てることが目的ですので、温室内部で水やりができるように、床には排水溝や砂利を敷いたりします。植物の生長を通して、その先にある開花や収穫に伴うこの上ない喜びは、日々思う存分植物に時間を費やすポタニカルライフがあつてこそ得られるものと思われれます。そこにはコンサバトリーとは異なる植物を中心とした心豊かなライフスタイルが存在します。

また、シメトリーなフォルムやフィニッシュなど、見た目の趣こそコンサバトリーに似ていますが、使用目的が異なりそれに伴って素材、構造も全く違うのがガラスハウスなのです。とは言っても、ガラスハウスの中でイングリッシュティーを飲みながら優雅に植物の話で盛り上がりたり、逆にコンサバトリーの中で観葉植物や花に囲まれて至福の時を過ごしたり。それも有だと思えます。



9 つの異なるスタイル 見た目の美しさが価値を生む

ガーデナップのガラスハウスは全 9 種類タイプ。奥行 3 スパンから 10 スパンまで延長できるスタンダードのトラディショナルレンジ 4 タイプと、上質を極めた個性ある 1 サイズのヴィクトリアンレンジ 5 タイプがございます。また、ポリエステルパウダーコーティング仕上げのアルミ合金フレームは、ナチュラルカラーをベースにした 9 種のカラーをお選び頂けます。さらに熱感知で開閉する天窓(オートベント)や、吊り棚、作業台、専用シェード、ロールスクリーンなどの各オプションも取り揃えており、より充実した環境のセッティングが可能です。

サイズ、カラー、オプション共に選択が可能なガラスハウスは、耐久性、性能面にも優れた比類のないセミオーダー(受注生産品)です。

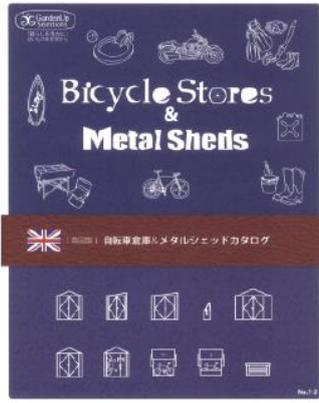
コロボ L E X は 16 社の異なる素材メーカーがコラボレーションすることでエクステリアを通した豊かなライフスタイルに向けて新しい価値を提供します。



英国製自転車倉庫 & メタルシェッドカタログ刷新しました。

英国製自転車倉庫 & メタルシェッド カタログ改定版 No.7-2 配布開始。

ガーデナップでは、今回の展示会に合わせて英国製自転車倉庫 & メタルシェッドのカタログ No.7-2 の配布を開始しました。新しく撮影した写真を追加して、様々なシーンの演出に力を注ぎました。また、こだわりの商品だからこそ、さらに品質にもこだわり、新たに改良した点や魅力をさらに高める情報なども盛り込みました。新たなシェッドライフをお楽しみください。



Good な最新情報ご紹介。

その中で、いくつかご紹介いたします。

今までメタルシェッドの屋根の断熱結露防止材はオプション対応でしたが、2016年7月以降の入荷分より、予めフェルト材の結露防止材が標準にて装備されるようになりました。それでも価格は据え置きです。(自転車倉庫はのぞきます。)



また、メタルシェッドのベース材は、従来未塗装の亜鉛メッキ処理したスチール材ですが、側面パネル同様に塗装をかけた仕様に変更になります。美観と耐久性を考慮し、腐食対策も施しております。足元は大事ですね。(自転車倉庫はのぞきます。)



RHS (英国王立園芸協会) 承認、 誇り高き英国製自転車倉庫 & メタル シェッド。

2015年7月、英国の園芸分野で最も権威のある英国王立園芸協会(RHS)から、ユニークなデザイン、卓越した品質とサービスが評価され、金属製物置として初めて唯一の製品として承認されました。これは、ご利用になられる全てのお客様にとっても、とても誇れる情報です。

The only
metal sheds
and storage
endorsed by
the RHS



以上、今後共どうぞ宜しくお願い申し上げます。

尚、ご質問、お問い合わせは弊社営業担当までご遠慮なくお申し付けください。

【お問い合わせ】


www.gardenup.co.jp sales@gardenup.co.jp

英国製、見て確かめて納得。

グラスハウス展示店様 募集中。

ガーデナップでは、コンサバトリー、自転車倉庫 & メタルシェッドに次ぐ第3の英国製として、上質で価値のあるグラスハウスを輸入販売することになりました。それに伴い、実際にお客様にご覧頂き質感を確かめて頂けるような、展示店様を募集しております。グラスハウス(温室)は、植物を育てる場所ですので、展示としての役割だけでなく、ガーデン工事に欠かせない緑や花の育苗、育成、観葉植物の保管など、植栽管理する実益を兼ねた温室としてお使いいただけます。また、見た目の美しいフォルムは、お店に来られるお客様の目を引くフォーカルポイントとして、きっとお役に立てるものと思います。詳しくは、営業までお問い合わせ願います。

本社：名古屋市港区本星崎字南 3998-31
tel: 052-829-0808 fax: 052-829-0809

関東営業所：東京都千代田区神田和泉町 1-6-13 KHビル1階
tel: 03-5829-9526 fax: 03-5829-9539

関西営業所：兵庫県川西市中央町 18-26
tel: 072-755-7025 fax: 072-755-7025